

令和5年度 建災防協会長安全衛生表彰受賞者

広島県支部の令和5年度の建設業労働災害防止協会長表彰は、次の方々が受賞されました。
10月5日(木)に広島県立総合体育館（広島市中区）で開催された第60回全国労働災害防止大会in 広島の総
合集会において表彰されました。
心からお祝い申し上げます。

優 良 賞 (11件)

種 別	事 業 所 名	分会名
会 社	山陽工業株式会社	広 島
会 社	平和建設株式会社	福 山
会 社	株式会社山田組	三 原
会 社	岡本建設株式会社	尾 道
会 社	株式会社植敷組	三 次
工 事 現 場	大成建設株式会社中国支店 令和2年度中国四国管区警察学校生徒寮建築その他工事	広 島
工 事 現 場	株式会社伏光組 令和元年度山陽自動車道広島高速道路事務所管内(東地区)橋梁はく落対策工事	広 島
工 事 現 場	株式会社竹中工務店広島支店 実践倫理広島会館新築工事	広 島
工 事 現 場	株式会社 栗本 (仮称)ヴェルディ西条東山崎新築工事	広 島
工 事 現 場	錦建設株式会社 井口明神分譲マンション新築工事	広 島
工 事 現 場	神垣組・中原建設特定建設工事共同企業体 横路小学校校舎建設工事	呉

優 良 賞 (12件)

種 別	氏 名	事 業 所 名	分会名
功 労 賞	藏 岡 巖	戸田建設株式会社広島支店	広 島
功 労 賞	浜 松 和 也	錦建設株式会社	広 島
功 労 賞	大 岡 誠 二	大新土木株式会社	呉
功 労 賞	金 光 昇	株式会社金光組	三 原
功 労 賞	田 中 和 平	株式会社大宝組	尾 道
功 績(安推者)	藤 原 直 之	アキ建設株式会社	福 山
功 績(安推者)	竹 本 勝 美	高田舗道有限会社	三 次
功 績(安推者)	谷 岡 茂	株式会社三洋技建	廿日市
功 績(所 長)	大 田 佳 正	株式会社 共 立	広 島
功 績(所 長)	角 保 一 幸	錦建設株式会社	広 島
功 績(所 長)	中 土 宏 司	株式会社砂原組	広 島
功 績(所 長)	楨 原 賢 治	広電建設株式会社	広 島

分会で安全パトロールを行いました！

全国労働衛生週間行事の一環として、各分会で工事現場の安全パトロールを行いました。

【広島分会】10月2日に東区、西区、南区・安芸区、中区、東広島の5班に分かれ、広島中央労働
基準監督署と合同で安全パトロールを実施し、労働基準監督署長及び署員、公共工事の発注者である
広島市の職員と建災防から分会役員、安全指導部会員のほか支部職員、安全衛生支援事業推進員を含
め総勢48名が参加しました。

安全パトロールは、広島駅前南口広場の再整備等工事、水資源再生センター管理棟新築工事、環境
衛生センター解体工事、マンション新築工事2件の5現場で実施しました。

各現場では、工事概要を説明していただいた後、衛生週間にちなんだ事項を中心にパトロールをい
たしました。パトロール後の意見交換では、現場の安
全管理体制、墜落・転落、落下防護、足場等の設備も
良く整備され、第三者災害防止対策も良好に行われて
いました。また、ごみ焼却施設の解体工事では有害物
処理に関する管理が良好に実施されていました。

どの現場も整理整頓、片付け、清掃は行き届いてお
り、安全通路もよく整備され、掲示物等は非常にわか
りやすく工夫がなされて、安全衛生の見える化が図ら
れていました。

一方で、墜落、落下防護、開口部養生設備等の一部
不備、作業主任者や積載荷重の表示、壁つなぎ数等の
指導と要望を行いました。

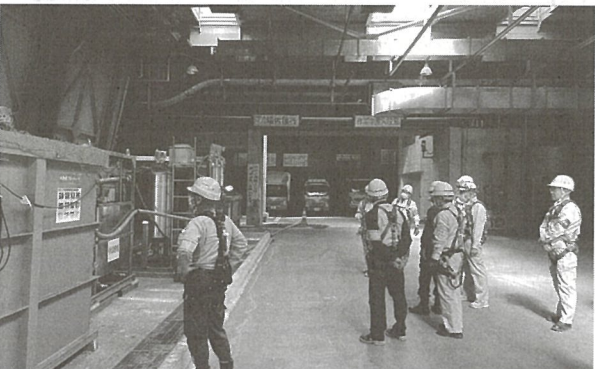
また、衛生週間にちなんだ事項についても意見交換が行われました。



(広島駅前南口広場の再整備等工事)



(水資源再生センター管理棟新築工事)



(環境衛生センター解体工事)



(マンション新築工事 1)

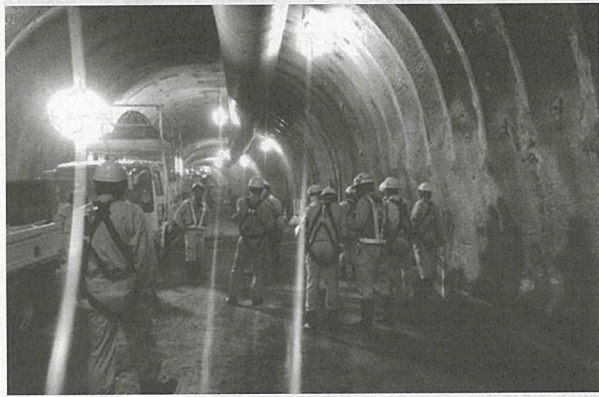


(マンション新築工事 2)

【福山分会】9月14日に管内の3地区で、土木工事2現場、建築工事1現場を福山労働基準監督署、
広島県東部建設事務所、福山市、府中市、建災防安全指導者で安全パトロールを実施しました。

パトロール後の講評として、トンネル工事現場は、随所に使用材料の安全データシートが掲示され
ていて見える化が実施されている良い現場でした。また、ポンプ場築造工事現場は作業所内も非常に

整理整頓され、現場関係者の安全意識が高く良く管理されていましたが、構台下での作業は構台上から死角になるので注意するようにお願いしました。



(トンネル工事)

【三原分会】9月14日に三原地区の「三原市芸術文化センター長寿命化改修工事」、9月21日に竹原地区「賀茂川支川9砂防激甚災害復旧工事」の合同パトロールを三原労働基準監督署2名、安全指導者7名で実施いたしました。

各現場では、工事概要、作業内容、安全対策等の説明を受けて現場を巡回し、墜落・転落防止設備、足場設備、重機災害の防止対策、掘削面の崩壊防止対策などを点検しました。

講評では、現場の管理体制は良好で、墜落・転落防止対策の強化、法面の浮石に注意するようお願いしました。

【尾道分会】10月2・3日に、尾道労働基準監督署、安全指導者・視察委員の総勢27名の参加による合同安全パトロールを実施いたしました。

2日は尾道地区の民間建築工事、道路改良工事、造成工事、向島地区の道路改良工事、3日は御調地区の溪間工事、世羅地区の道路改良工事2現場、因島地区の中学校解体工事、以上5地区8現場において安全管理状況、作業状況、安全設備等の点検を行いました。

どの現場も安全関係書類がしっかり整備されており、現場の安全管理体制、作業環境も良好で、安全意識の高さを感じることができました。また、建築工事の現場においては、作業員へアンケート調査を実施する等メンタルヘルス対策の取り組みをされておりました。

それぞれの現場において、墜落・転落災害、転倒災害、第三者災害防止等について更なる対策をお願いしました。



(マンション新築工事)

お忙しい中、安全パトロール実施にご協力いただきました関係者の皆様及びご対応いただきました事業場の方々に感謝申し上げますとともに、工事完成までの無事故・無災害をご祈念申し上げます。



(ポンプ場築造工事)



(三原市芸術文化センター改修工事)



(道路改良工事)

- ・清水建設(株)広島支店 徳山営業所 山口放送別館改築工事 工事長 重田 宏幸
「重篤災害撲滅に向けて」

○土木部会

- ・三井住友建設(株)広島支店 土木部 工事主任 藤永 諭
「シールド現場の安全管理と働きやすい環境作りの取組み」
- ・前田建設工業(株)中国支店 広島TBM作業所 所長 田邊 茂
「TBM掘削工事における安全対策の取組みについて」
- ・清水建設(株)広島支店 鑄銭司第二団地整備工事作業所 作業所長 近藤 操、主任 河岡 忍
「切盛土工事における災害防止に向けた工法選定の取組み」

○安全衛生教育部会

- ・戸田建設(株)広島支店 安全管理部 蔵岡 巖
「安全パトロール用紙の電子帳票化」
- ・五洋建設(株)中国支店 建築部 専門部長 橋本 渉
「既存のシステム、ソフトを有効活用した安全管理」
- ・(株)竹中工務店広島支店 作業所長 二宮 剛章
「ダイバーシティ・働き方改革を意識したやさしい作業所への取組み」

○低層住宅部会

- ・厚生労働省 広島労働局 労働基準部 健康安全課長 中村 貴紀
「広島県の建設業における労働災害の現状」
- ・建設業労働災害防止協会 技術管理部 安全管理士(広島県支部駐在) 門川 真彦
「安全(衛生)管理士による支援をご活用ください」

○ICT部会

- ・(株)竹中工務店広島支店 生産統括部 技術グループ長 貞永 誠
「クラウドカメラの活用で、死角を無くし、管理密度を充実する安全活動」
- ・鹿島建設(株)中国支店 岡山大鵬薬品 総合棟・倉庫棟新築工事事務所 工事課長 井川 武之
「働き方改革を見据えたスマート生産現場への挑戦」

○コスモス部会

- ・広成建設(株)本社 施工本部 安全推進室長 高山 宜久
「鉄道安全マネジメントシステムと一体化させたコスモス導入」

最後に、国土交通省 不動産・建設経済局 建設市場整備課 専門工事業・建設関連業振興室 沖川 弘毅 室長、厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 安全課 建設安全対策室 土井 智史 室長の講話をお聴きし、2日目も無事終了しました

12年ぶりとなる広島での全国建設業労働災害防止大会に大変多くの方々にご参集いただき、成功裏に実施することができました。

建設業は人手不足で危険な業種だと言われておりますが、労働災害防止に対する皆様の熱意を感じ、大変有意義な体験をさせていただきました。

ご参加いただきました方々に感謝申し上げますとともに、皆様方のご安全を心より祈念申し上げます。

第60回 全国建設業労働災害防止大会 in 広島

(参加者)大会初日:4,300名 2日目:2,300名 合計:6,600名

全国から、多くの方々にご参加いただきました。
本当にありがとうございました。

本紙10月号で初日の模様を速報いたしましたが、続報をお届けします。

建災防の広報誌「建設の安全」11月号にも特集が組まれておりますので、特に広島県関係につきまして抜粋してお知らせします。

大会初日の10月5日(木)は、広島県立総合体育館（大アリーナ）において、表彰、顕彰、安全の誓いの採択、講演等を行う「総合集会」が開催されました。

永年にわたり建設業における安全衛生活動に顕著な功労・功績のあった方々や優秀な安全衛生成績をあげられた事業場等に対する「安全衛生表彰」が行われ、広島県支部から浜松和也氏（錦建設株式会社）が代表で功労賞を今井会長より、壇上で授与されました。

広島県支部の受賞者は後掲のとおりで、今後のさらなるご活躍を期待しております。



功労賞 浜松和也氏



総合集会

大会2日目の10月6日(金)は、広島国際会議場・広島市文化交流会館において、会員建設企業等による安全衛生等に関する研究発表、行政担当官より労働災害防止対策、通達、方針等の情報を提供する建築、土木、安全衛生教育、低層住宅、ICT、コスモス、メンタルヘルス部会の7つの「専門部会」が開催されました。

また、本大会と併せて、最新の安全衛生保護具・測量機器・安全標識等を多数とりそろえた「安全衛生保護具展示会」が両日開催されました。

「専門部会」において、次のとおり広島県関係者の発表がありました。

○建築部会

- ・鹿島建設(株)中国支店 明治安田生命広島ビル解体工事事務所 所長 井上 猛則
「市街地におけるオフィスビル解体工事での飛散ゼロに向けて」
- ・(株)フジタ広島支店 BLC推進部 次長 鹿角 英児
「築40年以上経過した高層ビルの外壁改修」

令和4年・令和5年 建設業における事故の型別労働災害発生状況 (労働者死傷病報告による)

広島労働局 (令和5年9月末)

事故の 型別	墜落 転落	転倒	激突	飛来 落下	崩壊 倒壊	激突 され	はさまれ 巻き込まれ	切れ こすれ	踏み 抜き	高温・低温 の接触	有害物 質との 接触	火災	感電	交通 事故	動作の 反動	その他	合計
令和 4年	(2) 59	(1) 23	13	18	4	12	25	22	1	4	1	1		(1) 6	12	61	(4) 262
令和 5年	(1) 77		17	(1) 26	(1) 12		19	19		2	2		2	11	18	2	(3) 245

() 内は、死亡で内数

令和4年・令和5年 全産業・建設業・署別労働災害発生状況 (労働者死傷病報告による)

広島労働局 (令和5年9月末)

署別	全 産 業							建 設 業								
	令和4年			令和5年			増減数	令和4年			令和5年			対前年 増減数	対前年 増減率 (%)	建設業 増減率 /全産業 (%)
	死亡	休業	死傷計	死亡	休業	死傷計		死亡	休業	死傷計	死亡	休業	死傷計			
広島中央	4	1,346	1,350	4	982	986	-364	2	80	82	1	70	71	-11	-13.4	7.2
呉	1	565	566	2	276	278	-288		26	26	1	20	21	-5	-19.2	7.6
福 山	3	868	871	1	595	596	-275	1	41	42		51	51	9	21.4	8.6
三 原	1	290	291	2	224	226	-65		15	15	1	10	11	-4	-26.7	4.9
尾 道	1	233	234	3	193	196	-38		18	18		9	9	-9	-50.0	4.6
三 次	1	253	254	1	169	170	-84		8	8		17	17	9	112.5	10.0
広 島 北	4	492	496	5	402	407	-89		35	35		46	46	11	31.4	11.3
廿 日 市	2	440	442		288	288	-154	1	35	36		19	19	-17	-47.2	6.6
合 計	17	4,487	4,504	18	3,129	3,147	-1,357	4	258	262	3	242	245	-17	-6.5	7.8

令和5年 建設業死亡災害発生状況

広島労働局 (令和5年9月末)

No.	発生月	業 種	職 種	性別	年齢	経験	事故の型	起因物	災 害 発 生 状 況
1	4月	建設業	解体工	男	30代	10年	崩壊・倒壊	その他の 仮設物、 建築物	2段積みしていたコンクリートブロック(1辺85センチメートルの立方体)が崩れて、被災者の頭部に当たった。
2	6月	建設業	作業 主任者	男	20代	14年	墜落・転落	足場	足場の解体を行っていたところ、同足場から約22m下の地面に墜落した。
3	6月	建設業	作業 者・ 技能者	男	40代	30年	飛来・落下	立木等	胸高直径約28cm、高さ25.5mの立木を伐採するため、受け口及び追い口を設けて伐採方向に倒れ始めたが、縦割れが発生し、水平状態となり高4.5mの位置から被災者に落下した。

令和5年度講習計画 (令和5年11月～令和6年1月末までの計画)

講 習 名		実施場所	受付分会	開催日		
				令和5年 11月	12月	令和6年 1月
技能講習	足場の組立て等作業主任者	広島市	県支部		14～15	
	型枠支保工の組立て等作業主任者	広島市	県支部			18～19
		呉市	呉分会	28～29		
	建築物等の鉄骨の組立て等作業主任者	広島市	県支部			29～30
	木造建築物の組立て等作業主任者	福山市	福山分会			23～24
	コンクリート造の工作物の解体等作業主任者	広島市	県支部	27～28		
特別教育・ 準じた教育	足場の組立て等特別教育	広島市	県支部		12	
		福山市	福山分会	14		
	低圧電気取扱業務	呉市	呉分会			17
	石綿取扱い作業従事者特別教育	広島市	県支部		7	
	巻上げ機(ウインチ)運転業務	福山市	福山分会			18
	ロープ高所作業車(学科のみ)	広島市	県支部		1	
	自由研削と石取替え等業務	呉市	呉分会		1	
	フルハーネス型安全帯使用作業特別教育	広島市	県支部	30		
		福山市	福山分会		14	
		丸のこ等取扱い作業従事者教育	福山市	福山分会	15	
能力向上・安全衛生教育等	足場の組立て等作業主任者能力向上(定期)教育	福山市	福山分会		13	
	職長・安全衛生責任者教育	広島市	広島分会	14～15		22～23
	職長・安全衛生責任者能力向上教育	広島市	県支部		5	
	斜面の点検者に対する安全教育	広島市	県支部			17
		呉市	呉分会	13		
	建設工事に従事する労働者のための教育「建設従事者教育」(6時間)		県支部	*要請により、随時実施		

※受付状況等の詳細につきましては、支部及び各分会にお問い合わせください。
なお、定数に満たない場合は中止、または、延期する場合があります。



令和5年度登録講習計画 (令和6年1月～3月末までの計画)

建築物石綿含有建材調査者講習 (一般)	実施場所	受 付	1月	2月	3月
	広島市	県支部	—	15～16	—

※「建築物石綿含有建材調査者講習」の申込みの受付は、講習日の2ヶ月前の当日からです。
詳細は建災防広島県支部のホームページにてご確認下さい。

建災防広島県支部 (082) 228-8250

広島県支部各分会

広島分会 (082) 228-8252 三原分会 (0848) 63-9920 三次分会 (0824) 62-4391
呉分会 (0823) 22-6886 尾道分会 (0848) 22-8918 廿日市分会 (0829) 31-0196
福山分会 (084) 924-4320

は建災防広島

発行所 ☎730-0012
広島市中区上八丁堀8番10号
建設業労働災害防止協会広島県支部
TEL (082) 228-8250
印刷所 広島市西区中広町3丁目11番8号
有限会社潮流社
TEL (082) 232-5616

定価 40円 送料 60円 毎月1回 10日発行 会員の方は会費に「建災防広島」の購読料が含まれています。 11月号

無事故の歳末 明るい正月

建設業年末年始労働災害防止強調期間

(令和5年12月1日～令和6年1月15日)

当協会では、年末年始の労働災害の防止を目的に、本年度も12月1日から1月15日までを「建設業年末年始労働災害防止強調期間」と定め、会員各位が取組むべき事項を盛り込んだ実施要領を作成いたしました。

建設業における労働災害は、会員各位をはじめとする関係者の熱意と日々の自主的な労働災害防止活動により、その発生件数は長期的に減少傾向にあり、全国の労働災害の発生状況は、10月速報値で死亡者数が152人で前年同期に比べて40人の減少(-20.8%)、休業4日以上死傷者数は9,543人で前年同期より17人の増加(+0.2%)となっております。また、建設業の死亡災害は全産業の発生件数の約37%を占めており、その死亡災害のうち、墜落・転落によるものが最も多く全体の約4割となっていることから、災害防止対策の一層の推進をお願いいたします。

広島県内における建設業の労働災害の発生状況は、死亡者数が3人で前年同期に比べて1人の減少、休業4日以上死傷者数は245人で前年同期より41人の増加(+20.1%)となっております。

死亡災害は、コンクリートブロックの崩壊、足場解体作業における高所からの墜落と立木伐採において縦割れが生じて立木が被災者へ落下により発生しています。

死傷災害の型別では、前年同期に比べて墜落・転落、激突、飛来落下、崩壊・倒壊、激突され、交通事故、動作の反動等が増加で、転倒、はさまれ・巻き込まれ、切れこすれ等が減少しています。

建設業の第9次労働災害防止計画では、死亡者数、死傷者数、墜落・転落による死傷者数の減少を目標設定していますが、10月の災害速報値では目標数値の範囲内で推移していますが、特に、発生件数が最多で重篤災害のおそれがある墜落・転落災害防止対策の推進をお願いします。

広島県内では、国土強靱化を実現するためのインフラ整備の大型公共工事や豪雨災害などの自然災害からの復旧・復興工事が施工されています。従来から続く技術者・技能者の慢性的な人手不足に加え作業者の高齢化の進展、JCTの新たな導入等に伴う作業環境及びこれから迎える冬期には凍結、降雪、火災などによる労働災害発生リスクの高まりが懸念されます。このような状況を踏まえ、労働災害防止対策の推進に取り組んでいただきたいと思います。

建災防広島県支部では重点実施事項として、労働災害防止に係る各種広報・啓発活動、リスクアセスメントの実施、コスモスの普及、重篤度の高い労働災害を減少させるための重点対策、安全衛生教育、安全衛生活動に対する指導、支援、労働者の健康確保対策等を推進しておりますが、安全管理活動の徹底がまだ十分浸透しているとは言えない状況です。

何かとあわただしくなる年末年始は、工事が輻輳してさらに寒冷下での作業となることから労働災害防止に特別の配慮が必要です。上記の重点実施事項を含む災害防止対策の徹底に加え、点検、統括管理、作業手順遵守等の事項について、全現場をあげて再確認をお願いし、「無事故の歳末、明るい正月」を迎えたいと思います。



目 次

- | | |
|--|---|
| ☐ 無事故の歳末 明るい正月
建設業年末年始労働災害防止強調期間 …………… 1 | ☐ 分会で安全パトロールを行いました!…………… 5・6 |
| ☐ 第60回 全国建設業労働災害防止大会
in 広島 開催 …………… 2・3 | ☐ 労働災害発生状況 …………… 7 |
| ☐ 令和5年度建災防会長安全衛生表彰受賞者 …………… 4 | ☐ 令和5年度講習計画 …………… 8 |